



## 【戦評シート】

平成23年8月10日(水)	協会名:	秋田県 バasketボール協会								
場所: 琴丘総合体育館(Bコート)	記入者:	根市 総 大山 豊								
チームA 八乙女 (宮城1位)	74	<table border="0"> <tr> <td rowspan="4" style="font-size: 4em; vertical-align: middle;">}</td> <td>16-9</td> <td rowspan="4" style="font-size: 4em; vertical-align: middle;">}</td> <td>48</td> <td>チームB 城南 (秋田1位)</td> </tr> <tr> <td>18-18</td> </tr> <tr> <td>19-4</td> </tr> <tr> <td>21-17</td> </tr> </table>	}	16-9	}	48	チームB 城南 (秋田1位)	18-18	19-4	21-17
}	16-9	}		48		チームB 城南 (秋田1位)				
	18-18									
	19-4									
	21-17									

スターター	チームA: #4, #5, #6, #8, #10
	チームB: #4, #5, #6, #7, #8
ディフェンス (試合開始時)	チームA: <input checked="" type="checkbox"/> マンツーマン <input type="checkbox"/> ゾーン ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )
	チームB: <input checked="" type="checkbox"/> マンツーマン <input type="checkbox"/> ゾーン ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )

全中出場を懸けた一戦は、八乙女オールコートマンツーマン、城南ハーフマンツーマンでスタートする。

第1ピリオド、八乙女は#5 角田のドライブや#6 森の3Pなどで連続得点し、八乙女7-0城南と幸先のよいスタートを切る。たまたま城南は1回目のタイムアウトを請求し、修正を図る。その後、城南はディフェンスをオールコートにしてリズムをつかもうとする。残り4分40秒、城南は交代で入った#12 浅利愛がフォロアアップシュートで初ゴールを挙げると#4 浅利千のバスケットカウントなどで反撃を開始する。しかし、八乙女もスピードを生かしたドライブから着実に得点を挙げてリードを保ち、八乙女16-9城南で終了する。

第2ピリオド、城南は#4 浅利千の3Pで勢いに乗ろうとするが、八乙女#4 小松も3Pを入れ返し、反撃を許さない。その後も城南のオールコートディフェンスの隙を突いて、#5 角田、#4 小松の速攻などで得点し引き離しにかかる。しかし、城南も#6 板井が3Pや速攻からのレイアップで得点し食らいついていく。終盤は城南#12 浅利愛がゴール下のシュートを確実に決め、開きかけた点差を戻して八乙女34-27城南で前半を折り返した。

第3ピリオド、八乙女は攻撃のテンポをさらに上げていく。開始早々#14 鈴木ジャンプシュートが決まると、#8 細貝の3Pや#5 角田のドライブなどで一気に13点を積み重ね、八乙女47-27城南と点差を20点に広げる。その間城南はパスコースを塞がれ、ノーゴールが続く。残り4分48秒、城南は1回目のタイムアウトを請求し反撃の糸口をつかもうとする。しかし、城南は#7 金のポストプレー、#6 板井のドライブによる4得点にとどまる。その後も八乙女はパスで相手を揺さぶり加点し、八乙女53-31城南で第3ピリオドを終えた。

第4ピリオドに入っても八乙女の勢いは止まらない。#5 角田を起点とした攻撃から#4 小松、#14 鈴木がリズムよく得点し、点差を広げていく。城南も粘り強くボールに食らいつき、#7 金のポストプレーや#8 嵯峨の速攻で追い上げるものの点差を縮めるには至らず、八乙女74-48城南で八乙女が全中出場を決めた。

注意：文面には試合内容のみご記入下さい。